



みつくura



《 北米産大豆 》

13/14年 世界及び米国大豆生産予測・需給予測

米国農務省が2月10日発表した、13/14年度の世界大豆生産高予測によれば、生産量はアメリカで収穫面積が減少するものの単収の増加により前年度と比較して増加、ブラジルで収穫面積の増加により史上最高、またアルゼンチンで単収の上昇と、史上最高の作付面積により増加となることなどから、世界全体で前年度を上回り史上最高となる見込み。一方、消費量もアルゼンチン、中国などで増加し史上最高となる見込み。世界全体の生産量は消費量を上回り、期末在庫は前年度より上昇する見込みとなっています。

13/14年産 世界大豆生産・需給予測

生産量	2億8,769万t	(対前年比 7.2%増)
消費量	2億6,934万t	(対前年比 4.2%増)
期末在庫量	7,301万t	(対前年比 24.5%増)
期末在庫率	27.1%	(対前年度差 4.4ポイント増)

13/14年産 米国大豆生産・需給予測

生産量	8,951万t	(対前年比 8.4%増)
消費量	4,896万t	(対前年比 1.1%増)
輸出量	4,110万t	(対前年比 14.5%増)
期末在庫量	409万t	(対前年比 6.8%増)
期末在庫率	4.5%	(対前年度差 0.0ポイント)



○南米大豆主要産地情報

米農務省の週間天気と作物調査によれば、ブラジルでは1月26日～2月1日の間、南部に降雨があり、主要産地での乾燥が緩和されたとのこと。

北部（バイーア州、ゴイアス州）と東部地域（マトグロッソドスル州東部からエスピリトサント州）では、乾燥した天候が広がり、大豆を含めた作物の乾燥が懸念されているとのこと。一方マトグロッソ州（マトグロッソドスル州の北に位置）では、気温が30度台半ばを記録したものの、25～100ミリの激しい雨が続き、夏期作物にとって好ましい状態を維持しています。

アルゼンチンでは、主要産地で局地的に激しい雨が降り、夏期穀物、油糧種子などの水分が増加しました。コルドバ州からブエノスアイレス州北東部にかけての高単収エリアでは、降水量が最大75ミリまでの降雨を記録し、平均気温も平年を1度上回りました。

アルゼンチン農業省によれば、1月30日までに大豆の作付が98%まで、トウモロコシで96%が完了。平年並みの進捗となっているとのこと。

三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町1-4-7 TEL 022-232-6151

URL:<http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>



みつくら



《 国産大豆 》

○平成25年産国産大豆入札情報

1月に行われた国産大豆入札取引結果によれば、普通大豆で先月より1,500tほど多く上場されました。ただ、前年同月の上場数量が8,000t台だったのに対して、上場数量が薄い中で、需要の強い東海・九州のフクユタカ系だけでなく、北海道や東北の主要銘柄、西日本の銘柄も含めて、上場銘柄全般に高値応札が広がった形となっています。平均落札価格の前月からの上昇幅は約400円(60kg)となっており、落札率も89%を超える高落札率となっています。

この状況の背景としては、前年産大豆の在庫減少と、輸入大豆の高騰が背景にあると考えられ、国産大豆の人気の高くなっていることから、さらに価格が上昇する可能性が高いと言える状況です。

入札月	上場数量	落札数量	落札率
11月	1,168t	940t	80.5%
12月	2,969t	2,523t	84.9%
1月	4,351t	3,886t	89.3%
合計	8,488t	7,349t	86.6%



《 トピックス 》

○米国でシリアル Non-GMO 化の動き

日本ではほとんど報道されていませんが、米国の大手食品メーカー、ジェネラルミルズが年明け早々、米国で販売する、シリアルの主力ブランド「チェリオ」のオリジナル味について使用するコーンスターチと砂糖を Non-GMO 原料に切り替えることを発表したことが話題を呼んでいるようです。

反 GMO 市民団体では、同社への抗議行動が、大手食品メーカーを動かしたと氣勢を上げており、さらに欧州での同社製品が、GMO 原料の使用を撤回していないため、抗議活動を強めようとしているとのこと。

この動きは、日本の大豆業界へも少なからず影響を及ぼすと考えられます。現在、カナダで Non-GM 大豆の作付が急激に減少している中で、世界の Non-GM 大豆の需要は確実に拡大してきています。結局のところ、製品価格の是正と、安定した Non-GM 大豆の調達先を確保することが必要となってきたと考えられます。

弊社では、現在新たな原料調達先として、「欧州のパンかご」とも呼ばれる、ウクライナ産の大豆の販売を進めております。詳細につきましては、各営業担当までお問い合わせいただければと存じます。

三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町 1-4-7 TEL 022-232-6151

URL: <http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>